

平成 29 年度

第 2 回 南伊豆町総合教育会議議事録

日 時 平成 29 年 12 月 21 日 (木) 13 時 25 分から 14 時 57 分

場 所 南伊豆町役場 3 階 会議室

出席者 町 長 岡 部 克 仁
教 育 長 佐 野 薫
教育長職務代理者 下 村 和 雄
委 員 白 井 善 吾
委 員 萩 原 利 恵 子
委 員 井 上 誠 也

説明出席者 事 務 局 長 大 野 孝 行
学 校 教 育 係 長 白 井 秀 治
社 会 教 育 係 長 渡 邊 信 枝

傍聴者 なし

1 開 会

大野事務局長 開会宣言、議長は町長が務める旨述べ、進行を議長に依頼する。

2 議 事

岡部議長 挨拶及び議事録署名人について、教育長及び議長が務めることを述べ
議事に入る。

議事(1)平成30年度当初予算要求について事務局の説明を求める。

事務局長 予算要求の進捗状況について報告。

19日に町長ヒアリングを実施、その結果等についても各係長から説明
させる旨を述べる。

資料に基づき、30年度予算要求について、各係長から説明。

- 白井係長 学校教育関係予算要求の概要について説明
- ① 拡大プリンター（2台）のリースについて
 - ② 高校生通学費助成について
 - ③ 教職員用コンピューターの購入（入替）について
 - ④ 外国語指導助手（ALT）現状2名から3名への増員について
 - ⑤ 南中小屋内運動場照明等耐震化工事（照明等落下防止・LED化）について
 - ⑥ 南上小立木伐採（駐車場前等ヒノキ）について
 - ⑦ 南上小屋内運動場玄関修繕について
 - ⑧ 南上小外構維持補修工事（グラウンド外構水路補修）について
 - ⑨ 南伊豆東小グラウンド防球ネット修繕について
 - ⑩ 南伊豆東小屋内運動場カーテン修繕について
 - ⑪ 学習支援員賃金について（9名分）
 - ⑫ 中学校予算について（小学校と相違する部分の概要を説明）

- 渡邊係長 社会教育関係予算要求の概要について説明
- ① 放課後児童クラブ運営委託について
 - ② 社会教育年間事業について
 - ③ 文化財保護事業委託について
 - ④ 文化財保護事業補助金（町指定文化財等）について
 - ⑤ 図書館エアコン修繕について

- 白井係長 歳入学校教育関係予算要求の概要について説明
- ① 遠距離通学費補助金（国庫補助金）について

- 渡邊係長 歳入社会教育関係予算要求の概要について説明
- ① 放課後児童クラブ利用者負担金について
 - ② 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金について

事務局長 指導主事共同設置事業特別会計予算要求の概要について説明

岡部議長 事務局から重点施策及び予算要求の概要について説明がありました。
皆さんから御意見、御質問があればお願いいたします。

下村委員 教育委員の学校訪問時に出てきた要望についての予算計上はどうか
しているのか。
例えば南伊豆中の校舎のひび割れ、通学路法面の崩落、南上小のグラ
ウンドの排水改善はどうか。

事務局長 校舎内の亀裂についてはもう少し時間をいただきたい。

法面の崩落、南上小のグラウンド排水については30年度予算へ計上済み。もう少し細かい説明を白井係長からさせる。

白井係長 階段横の土留め及び車であがりきったところの土留めは予算計上済み。しかし、完全に崩落が防げるものではないのでそのあたりはPTAの奉仕作業等に対応願いたい。

南上小グラウンドについては山側の土側溝をU字溝に変更予定。

旧三浜小学校グラウンド施設点検とは、道路上に張り出しているグラウンド部分の橋梁の強度点検のこと。とりあえず調査して状況把握したい。

白井委員 天井をとるだけでも大工事となる。

岡部議長 他には御意見はございませんでしょうか。

下村委員 町長にお願いですが、新小学1年生の中に就学支援委員会の案件にあがってきている児童が例年より多い。その子たちには手厚い指導が必要となるため、最低でも学習支援員数の現状維持をお願いしたい。

岡部議長 了解した。必要があれば増やすように考える。

事務局長 とりあえずは、当面必要な人員を確保できる予算をもらっている。

教育長 そういう子供たちが増える傾向にある。

萩原委員 子どもの数（総数）としては表れてこないことだから・・・

白井委員 しかし、支援員という制度はいい制度である。

岡部議長 他には御意見はございませんでしょうか。

井上委員 高校生の通学費支援について、補助率50%はかなりがんばったなと感じている。この制度をより有効的に使うために路線の接続をよりよくしていただきたい。それにより利用者の増加も考えられる。

白井係長 町は委託運行バスも走らせているが、それが町内の学校の時間に合わせて運行しているケースもあり下田駅での接続までは考慮できない状況である。ゆえに下田高校一下田駅間の連絡もあまりよくないこともある。その区間は自転車で通って下田駅からバス利用するという生徒もいると

のことである。

バスも、片道は多数の乗客がいるが、そのバスの折り返し分については誰も乗っていないというケースも多々ある。

南伊豆は地形上非効率な路線が多い。町では青野、吉田地区においては買い物バスの菜の花号も運行している。

白井委員 高校生通学助成制度によって利用者は増えると思う。

岡部議長 今までは、1ヶ月定期しか買えなかったが、補助があれば3ヶ月定期が買える。その方が安く買えるとの話も聞く。

白井係長 今の中学3年生は2月に願書提出なので、1月の早い時期に現高1・2年生も含め、本制度のお知らせをする予定。
制度実施については、あくまでも3月議会での予算可決が前提条件となるが。

岡部議長 他に何かありますでしょうか。
無ければ議事の方終わらせていただいてよろしいでしょうか。
それでは、以上をもちまして議事を終了いたします。
進行を事務局へお返しします。

事務局長 議事は終了いたしました。
それでは、以上をもちまして平成29年度第2回南伊豆町総合教育会議を閉会とさせていただきます。
ありがとうございました。

記事録署名人 岡部克仁

記事録署名人 佐野薫

記事録署名人 大野孝行